



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成28年7月28日	12:50	開始
1回戦		安佐北区スポーツセンター	H	

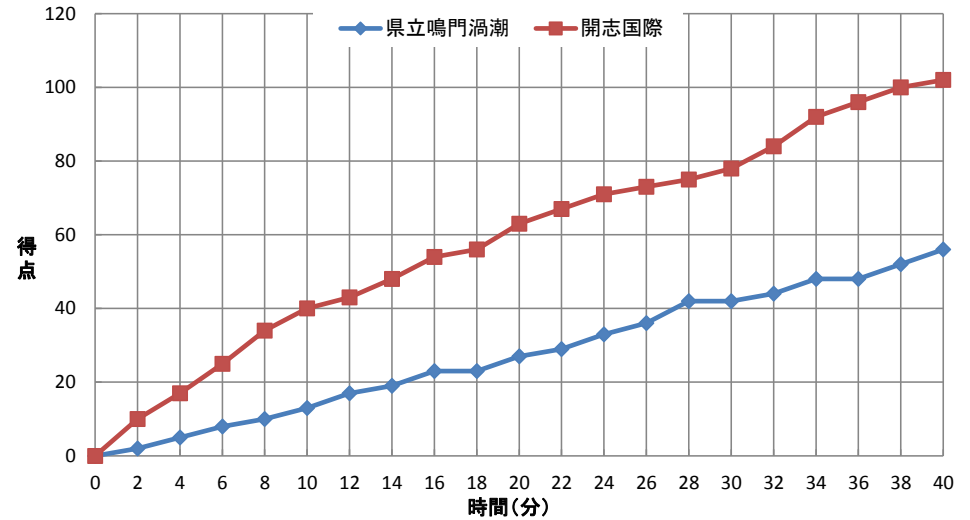
県立鳴門渦潮	56	<table border="1"> <tr><td>13</td><td>1st</td><td>40</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>23</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>14</td><td>4th</td><td>24</td></tr> </table>	13	1st	40	14	2nd	23	15	3rd	15	14	4th	24	102	◎ 開志国際	(新潟県)
13	1st	40															
14	2nd	23															
15	3rd	15															
14	4th	24															
(徳島県)																	

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	栗村 和瑛	3	1	0	0	0	* 4	伊勢谷 知史	9	1	3	0	5
* 5	富永 凌也	2	0	1	0	0	* 5	西村 一輝	17	0	7	3	2
6	濱口 貴哉	3	1	0	0	2	6	館澤 公之介	4	0	2	0	0
* 7	池北 凌大	8	0	3	2	0	7	佐藤 剛志	9	1	3	0	2
* 8	板東 俊兵	10	1	2	3	2	* 8	浅井 峡介	3	1	0	0	0
9	多田 亘	5	0	0	5	1	9	中谷 空	7	2	0	1	0
10	中野 星河	0	0	0	0	0	* 10	中山 雄介	5	1	1	0	0
11	藤川 泰地	2	0	0	2	0	11	小栗 瑛哉	12	4	0	0	1
12	黒川 翔矢	4	0	2	0	0	12	丸山 遼	6	0	3	0	2
13	森 瞬也	5	0	2	1	0	13	中山 星磨	4	0	2	0	1
14	井上 涼介	6	0	3	0	0	* 14	BABACARR .S NYASSI	10	0	5	0	3
* 15	赤葉 玲音	8	0	3	2	3	15	SYLLA ELHADJI ASSANE	16	0	8	0	1
コーチ	柏原 琢磨					0	コーチ	富樫 英樹					0
Aコーチ	大和 稔季						Aコーチ	津野 祐樹					
合計		56	3	16	15	8	合計		102	10	34	4	17

主審: 橘貴志

副審: 駒村匡昭

得点経過



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	1:08	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 第1P、両チームともにマンツーマンでゲーム開始。出だし開始国際は#5のバスケットカウント、#14のリバウンドシュート、#10の3Pシュートで連続得点。8分52秒、0対8となったところで、鳴門渦潮タイムアウト。しかし、タイムアウト明けも開志国際は、#8の3Pシュートや#5の1対1などで勢いが止まらない。対する渦潮も出だしこそ硬さはあったものの、#8の3Pシュートやバスケットカウントで応戦する。その後、開志国際は#14にボール集めてインサイドを支配し、#4のインターセプト、交替出場#11の3Pシュートなどでさらに得点を重ね、13対40と大きくリードを広げた。
 第2P、鳴門渦潮は#4のシュート、#15の3Pシュート、#7のシュートで食い下がる。しかし、開志国際は#11の3Pシュートや#12のバスケットカウント、#7のシュートなど安定して得点を積み重ね、鳴門渦潮はなかなか得点差を縮めることができない。鳴門渦潮は開志国際の高さに苦戦し、27対63と開志国際がさらにリードを広げ前半終了。
 第3P、鳴門渦潮は#14や#8のドライブインで応戦する。しかし、開志国際の#5と#14のインサイドを抑えることができない。鳴門渦潮は、ディフェンスでプレッシャーをかけ、#4と#8が積極的に1対1を仕掛けて開志国際のディフェンスを崩そうとするも、なかなかシュートフィニッシュまでいけず、流れは変わらないまま42対78で第3P終了。
 第4P、鳴門渦潮は#7のシュート、#15のドライブインなどであきらめずに食い下がろうとするも、最後まで高さスピードを兼ね備える開志国際のオフェンスの流れを切れなかった。終始安定した攻守を見せた開志国際が56対102で勝利した。

戦評: 吉津孝昭

記録: 可部高校